



# 竹林

白河市立五箇中学校だより No. 3 2

発行 令和3年11月19日  
発行責任者 校長 菅野 靖



## 2学期の学習状況を確認する期末テストを実施

11月16日(火)と17日(水)と第2学期期末テストが実施されました。各教科の学習状況(知識・技能の定着の度合いや思考力・判断力・表現力の育成の状況)を確認し、評価の資料とする大切なテストです。どの学年も、真剣に、そして少しでも適切な回答になるよう何度も見直しをしながらテストを受けていました。テストが終了し、ホッと一安心している生徒がほとんどだと思いますが、テスト後に大切になることは、自分の学びが確実にできていない穴を見つけ、穴を埋める作業を行うことです。是非、解答用紙が返却されたならば、正しい答えを確認し、「なぜ、そのような答えになるのか」「どうして間違った回答をしたのか」など正解の根拠や正しい導き方を確実に理解するまでやる直すことです。自分が目標としている将来の姿を実現するため、また、目の前の目標としているハードル(高校受験)を超えるために、今、定着させなければならない学力を身に付け、本当の力が試される決戦の日(入試、人生の勝負の時)に向け備えていきましょう。



【3年生の受検の様子】



【2年生の受検の様子】



【1年生の受検の様子】

### 五箇地区幼・小・中合同授業研究会 実施

### タブレットを活用し、対話的な活動を通して深い学びを

11月11日(水)に、県南教育事務所学校教育課指導主事の久保木学様を指導助言者にお招きし、五箇地区幼小中合同授業研究会が実施されました。幼小中合同授業研究会は、12年間の子どもの成長を意図的・計画的に支援し、豊かな人間性の育成と確かな学力の向上を図ることを目的に毎年2回実施しています。参観授業は1年生の英語の授業で、五箇幼稚園と五箇小学校、そして中学校の先生方が参観され、1年生の17名は緊張した面持ちで、小学校の先生方に成長した姿を見せられるよう授業に臨んでいました。生徒の活動はいろいろな活動の様子を現在進行形の英文を作り、タブレットを使って録音した英文の発音を確認したり、英文の正しい表現についてタブレットを活用して確認し合ったりして、意欲的に対話を通して学びを深めていました。



【熱心に対話活動をする1年生】

参観後、参観された先生方で五箇地区の子供の人間性の育成と学力向上を図るために、どのような支援や指導ができるか、また、タブレットの効果的な活用方法などを話し合いました。幼稚園、小学校、中学校で連携して五箇地区の子ども達をよりよく育てていくために、先生方が熱心に話し合う姿を見て、これからの時代、生徒も先生もアクティブラーナーであるべきと強く感じました。

### 東西しらかわ造形作品展

### 五箇中生の優秀な12作品も展示

東西しらかわ中学校教育研究会の美術部会の主催で、東西しらかわ造形作品展が以下の通り開催されています。西白河地区の中学校の代表の生徒の作品が展示されています。五箇中学校でも、結城祭で展示した作品の中で選考された素晴らしい12作品が展示されています。色々な中学校の素晴らしい作品が鑑賞できますので、足を運んでみてください。

- 場所 マイタウン白河 1階ギャラリー
- 期日 11月17日(水)～24(水)
- 時間 9:00～21:00 ※最終日の24日(水)は15:00まで



【作品展示のギャラリー】

【展示作品の制作者】大輪みつきさん 井上透矢さん 佐藤陽香さん 乾琴葉さん 齋藤正弥さん 高松凜さん  
鈴木優斗さん 斎藤海咲さん 飯田真尋さん 齋藤諒河さん 富岡奈々さん